

地域でともに暮らし、ともに学び、ともに働き、 ともに活動することの実現をめざして

平成28年度
障害福祉課
予算案概要

～障害者プランの推進～

【予算額 331,730千円】

障害のある人もない人もお互いに尊重し、理解し、助け合う中で、働く意欲のある人がその適性に応じて能力を十分に発揮するなど、すべての人がその有する力を最大限に発揮することで、生き生きと活躍し、居場所と出番を実感できる共生社会の実現を目指します。

共生のまちづくり

- 共生社会づくり推進事業 696千円
障害の有無にかかわらず安心して暮らせる「共生社会」の実現に向け、障害福祉関係者のみならず、企業や県民が共に考え・行動する方策の検討や地域における共生社会づくりに向けた機運の醸成を図ります。
- 難病医療提供体制整備事業 18,152千円
拠点病院に難病医療専門員を配置するとともに、患者が容易にレスパイト入院できる体制整備を行います。
- 児童思春期・精神保健医療体制整備事業【新規】 20,000千円
発達障害や児童思春期の精神疾患など子どものこころの医療や支援体制について、人材育成を含め全県的な強化を進めます。

ともに暮らす

- 重度障害者地域包括支援事業【一部拡充】 187,015千円
重度障害児者の入所・通所を市町と共同して支援するとともに、強度行動障害の専門家チームによる巡回支援や強度行動障害者・重症心身障害者に対応した施設整備の支援を行うことにより、重度障害児者が地域生活を継続できる地域基盤の充実を図ります。

ともに学ぶ・ともに働く

- 高校・大学を対象とした発達障害早期支援モデル事業【拡充】 7,000千円
発達障害のある生徒の特性に合わせた進路支援ができるよう、進路支援コーディネーターを設置し、学校と福祉が連携した就労支援を促進します。
- 障害者就業・生活支援センター事業【拡充】 63,798千円
障害者の一般就労を促進するため、働き・暮らし応援センターの生活支援の相談体制を強化し、就業面および生活面からの支援を行います。
- 障害福祉サービス事業所の仕事おこし支援事業【拡充】 18,569千円
障害福祉サービス事業所で働く障害者の就労収入の向上を図るため、業務改善指導、職業指導職員の資質向上、商談機会の提供、農福連携などによる事業所の新たな仕事おこしを支援します。
- 介護等の場における知的障害者就労促進事業【拡充】 11,500千円
県独自認定資格(いきいき生活支援員)および法定資格研修実施、介護事業所等の職員に対する研修実施、雇用等の調整を行う登録センターの設置により知的障害者の雇用先として期待される介護事業所等での就労促進を図ります。

ともに活動する

- 障害者スポーツ推進事業【拡充】 5,000千円
福祉・教育・スポーツ関係者等の連携による障害者スポーツ推進の体制づくりやノウハウ作成に関する実践研究を行います。